

国公立大にマイナス偏差値でも入れる編入ルート～高校教員オススの公立短大とは



石渡嶺司 | 大学ジャーナリスト
7/30(火) 10:03



大月短大の学生「小規模だけど楽しいです」とのこと（著者撮影）



ツイート



シェア



B! ブックマーク

「大学は出たいけれど」の高校生に救い道

「大学は出たいけれど」の嘆きそのまま、小津安二郎映画のタイトルになったのは1929年、昭和恐慌、そして就職氷河期の頃です。

では、それから元号が二度変わった現代は、といえば「大学は出たいけれど」。

4年制大学の進学率（浪人含む）は1954年に7.9%だったものが2018年は53.3%と過去最高値となっています。

◆ 続きは ↓ こちらから ↓ ◆ QR Codeはこちら⇒

<https://news.yahoo.co.jp/byline/ishiwatarireiji/20190730-00136156/>

